

質実剛健



春日部高等学校文化部記録集

平成21～22(1学期)年度 実績報告編

新聞部

4年間の休部期間を経て活動を再開しました。春高生と春高生をつなぐ情報を発信していける活動を目指して、努力しているところです。

英語部

1学期：Listening と Speaking を中心とした活動を行う。
2学期：10月の英作文コンテストに向けた和文英訳と150語程度の自由英作文の練習を行う。同時にセンター試験レベルの問題を利用して、Listening 能力の向上を図る
3学期：英語力UPを目標に、TOEFL & TOEIC TEST の問題演習を行う。

文学部

春高祭にて部誌「茜」製作販売、売り切れる。 学年誌を季刊で作成、合評会を行う。

JRC

緑の募金、赤い羽根の共同募金等、収集ボランティアが中心。年末は、盲老人ホーム「ひとみ園」へ送る書き間違いはがきとテレホンカードの収集協力。ただ今、部員は3年生が一名、1、2年生部員募集中です。

吹奏楽部

6月6日(土)・7日(日) 春高祭での演奏
6月13日(土) 東部地区音楽祭参加
8月1日(金) 吹奏楽コンクール(B部門)参加(Bの部金賞受賞・県大会銀賞受賞)
11月 アンサンブルコンテスト参加
12月 校内クリスマスコンサート開催(本校音楽ホール)
1月 高等学校音楽祭参加
3月 定期演奏会開催(春日部市民文化会館)

美術部

5/6(月) 丸木美術館訪問。作品鑑賞。
6/6(土)7(日)春高祭出品。油彩、水彩、絵本(文学部と共同)、デザイン等出品。
8/11(火)～8/13(木)夏合宿(2泊3日新潟県) 棚田風景油彩制作
7/28～30 全国総文祭三重大会 3年 太田 潤 出場。油彩F50号「おもちゃ」
10/10(土)春高創立110周年記念事業「ようこそ先輩」Talk&Wash Project 開催。朝日新聞 10/11 掲載。
12/16(水)～20(日) 埼玉県高校美術展 6名出品。
3年 太田 潤 埼玉県知事賞 油彩 S50号「待つ人」(右参照)
2年 杉浦 崇文 優秀賞 来年度全国総文祭宮崎大会出場 油彩 F50号「過去・今・思い出・ああ」(上参照)



書道部

6月 春高祭 書道作品展示 県硬筆展 埼玉県教育委員会教育長賞(1年 小林 稔)
8月 全国総合文化祭書道部門出品(宮崎県宮崎市) 3年 山田雄大 埼玉県代表として出品
9月 全国高校生大作書展
10月 国際高校生選抜書展(書の甲子園)
11月 埼玉県高校書道展
1月 埼玉県書初め県展

写真部

6月 6日(土)・7日(日)春高祭写真部展示発表(会場2年6組)
24作品展示(卒業生・教員の作品も展示)
写真甲子園応募予定 春日部高校写真部として参加
6月24日(水)～6月28日(日) 第28回埼玉県高等学校写真展 (於：県立近代美術館)
自由部門・テーマ部門『学校』 6作品出品
7月12日(日)第1回技術(デジタル)講習会(於：県立鳩ヶ谷高等学校)
8月 6日(木)第2回技術(撮影)講習会(於：大宮公園・大宮駅)
11月10日(火)～15日(日) 第26回埼玉県高等学校総合文化祭高校写真展(於：埼玉会館)
自由部門・テーマ部門『顔』 4作品出品予定



数学研究部

6月6日(土)7日(日)春高祭参加 言語で開発した自作のプログラムで今年もパソコン占いを実施。
普段の活動も部室で、パソコン関係の研究に励む。ゲーム関係・Web関係などパソコン全般であれば何でも取り組み可能です。見学歓迎!! 初心者OK かけもち可です。

生物部・園芸部

6/7、8春高祭 園芸部では恒例の植物苗、魚の無料配布を実施。グリーンネックレス、ハートカズラ、コダカラベンケイソウ等観葉植物を5種類300鉢揃え、大好評を得た。また、種まき体験&持ち帰りコーナーも子供に喜ばれた。
生物部は、カクレクマノミの繁殖産卵に成功。現在、孵化と稚魚の飼育に挑戦中。

物理部

4月 2009高等学校 ARDF 競技大会 東関東・東北地区予選(下野の国 ARDF 大会)
団体3位 個人7位 池山(3年)
6月 文化祭ロボットコンテスト主催 展示

7月 第6回 全国高等学校 ARDF 競技大会
9月 浦高、川高の文化祭ロボットコンテストに参加
第17回高等学校アマチュア無線連盟コンテスト 個人1位御厨(2年)2位池山(3年)5位江刺家(3年)、葭原(3年)、鈴木(2年)
10月 埼玉県第22回フォックスハンティング大会 団体Eチーム 4位
2009全日本 ARDF 競技大会 高等学校対抗の部 5位
第16回埼玉県高等学校文化連盟アマチュア無線専門部コンテスト 団体1位
11月 第16回CWコンテスト 団体1位 3位 4位 5位
個人 1位 牧野(2年) 3位 池山(2年) 4位 梶村(3年)

化学部

文化祭参加。超低温の世界、ガラス細工・トンゴ玉作り、化学発光など多くの実験を披露。

天象部

6月5、6日 文化祭 恒例の自作の発泡スチロールによる恐竜骨格模型の展示。今年はとうとう新作の「ティラノザウルス」登場。平成21年度科学展で発表した「列車通過時の地盤振動～地盤の違いによって振動は変わるのか?～」の展示。生物の系統樹と化石の展示。太陽模型の展示。水槽を使った圧気楼や大気圧の実験を披露。「鉱物研究と紹介」、「太陽系惑星と紹介」、話題の宇宙船「はやぶさ」の模型など。また、部誌「天象」では昨年の桐生合宿報告や今までの研究成果を紹介。

6月26日 部分月食観測を予定したが、曇天。12月21日の皆既月食に期待。
8月9・10・11日 夏合宿 新潟県妙高市笹ヶ峰周辺(天体観測・地質巡検など)を予定

放送部

6月 NHK 杯全国高校放送コンテスト埼玉県東地区大会出場(朗読部門)
7月～8月 春日部高校110周年記念DVD制作&学校紹介ビデオ作成
11月 総合文化祭高校放送コンクール(ビデオメッセージ部門、朗読部門エントリー)
その他、春高祭をはじめとする各学校行事放送機器の準備、運営

軽音楽部

文化祭では多くのお客様に来ていただき、ありがとうございました。今年は機材設置のバリエーションを増やし、様々なステージシーンを構築できるよう活動してゆきます。MTRによるレコーディングにも本格的に取り組もうとしています。

音楽部

4月 演奏会開催(春高音楽ホール)
6月 春高祭において、ミニコンサートを開催。埼玉県合唱祭出演。春女高音楽部定期演奏会に出演。
7月 春日部市合唱祭出演。
1月 埼玉県ポータルアンサンブルコンテスト出場。
1月 東部地区音楽祭出演。

茶道部

1月 初釜：新年の初釜の式に参加して室礼を学んできました。
4、5月 春高祭に向けてのお稽古を中心に取り組んできました。部員全員で、亭主、半東の作法と着物の着付けの確認をしました。
6月 春高祭 音楽ホール前のホワイエに立礼席を設けました。前年度よりも多くのお客様にお越しいただきました。
7～2月 割り稽古(基礎基本の練習)を重ね、さらに和室での稽古を行う予定です。

郷土研究部

昨年度は、「江戸の食文化」をテーマに調査を重ね、東京周辺をフィールドワークで訪ね、あわせて上野の彰義隊の研究も行い、その成果を春高祭で発表した。さらに「粕壁中学(春日部高校)と戦争」をテーマにOBから聞き取り調査をするなどして、この成果も春高祭で発表。これは埼玉新聞社の注目するところとなり、昨年の春高祭当日(6月7日)の紙面でとりあげられた。
今年度は、ベストセラー『のぼうの城』(和田竜著)に描かれた、行田・忍城の調査・研究を進め、文化祭で発表し好評を博した。

囲碁・将棋同好会

将棋：平成21年度第45回全国高等学校将棋選手権埼玉県大会 個人戦第6位 久野佑介
平成21年度第16回埼玉県高等学校将棋王位戦大会 A級戦第7位 本沢宏介
囲碁：5月 第34回全国高等学校総合文化祭囲碁部門県代表最終選考会 第3位(全国大会出場) 小山和之
6月 第34回文部科学大臣杯全国高校囲碁選手権大会埼玉県予選 個人戦 優勝(全国大会出場) 小山和之

漫画アニメーション同好会

春高祭にて同人誌製作販売。複数のコミケ、イベントに参加。その他、年に数回の同人誌を印刷、製本を手がけている。目標は漫画甲子園!

メディア研究会(イベントボランティア部)

地域の方々に奉仕する新しい未来型のボランティア部です。主に音楽ホールで行なわれる様々なコンサートやイベントのお手伝いをしますが、音楽部や応援指導部の発表会など、他の部活の力にもなっています。今年の主な活動は、PTA主催のニューイヤーコンサート(1月)、同窓会主催のセンテニアルオペラ(2月)、春高祭企画展示、春高祭音楽部裏方手伝い&膳脂の集い照明補助(6月)、市教育委員会後援の春日部高校音楽講座及び開放講座(9月～12月)、本校音楽部、吹奏楽部、応援指導部の各種イベントの照明・音響サポート、春日部女子高音楽部、吹奏楽部コンサート(6月、9月、12月)、声楽アンサンブル"トスカ"をはじめとする各種団体のコンサートのお手伝い、卒業式や入学式、各学年集会など学校行事におけるビデオ放映などの設備準備です。

現代史研究同好会

世界史・日本史の歴史の真実を探求する意欲を持った私達は、分担して研究テーマを選びつつ学んでいます。ちなみにこの6月「春高祭」では各テーマの研究発表とまとめ・資料の展示、関連の貴重な映像の上映も行いました。内容は、幕末の奇跡-坂本竜馬の世界-を特集、その人と人生、歴史や事件との関わり、影響力そして暗殺の真相に至るまで探求し様々な反響をいただきました。またJFケネディ問題についても今回は新しい視点からアプローチを試みました。他にも中国の思想家・孫子の世界について世界史的な視野で深く探求し、足利尊氏と婆娑羅(ばさら)の美学等興味深いテーマにも挑んでいます。併せて貴重な歴史やドキュメントの映像も上映。一般客からの様々な質問・意見も寄せられ、生徒にはとても励みとなりました。B・クローチェの「全ての歴史は現代史である」との立場を重んじつつ、研究対象をひろげ各自の研究と情報収集・意見交換や現地探査・資料館の見聞等も含め広い視野からレベルアップを皆で図っていきます。時宜を得たテーマ・話題等も対象に学習会を行っています。